

提出 順番	No. /	令和 5 年 2 月 22 日 午前・午後 9 時 15 分受領
----------	----------	-------------------------------------

令和 5 年 2 月 22 日

幕別町議会議長 寺林 俊幸 様

幕別町議会議員 酒井 はやみ 

一般質問通告書

次のとおり通告します。

質問事項	質問の要旨
子どもたちの命を守り、保育を充実させるために	<p>安全であるべき保育所で、昨年、子どもへの虐待や不適切な保育が各地で発覚し、保護者や保育士など関係者に衝撃を与えました。また、通園バスに置き去りにされた子どもが亡くなる事故も起きました。それぞれの原因究明や再発防止を徹底することは言うまでもありませんが、背景として、慢性的な保育士不足による現場の疲弊が指摘され、その打開を求める声が相次いでいます。</p> <p>現在、国の配置基準では、保育士一人が担当する子どもの数は0歳児3人、1～2歳児6人、3歳児20人、4～5歳児は30人とされています。特に4～5歳児は基準が出来た75年前から一度も変わっておらず、OECD諸国の中でも大きく遅れています。</p> <p>愛知県の保育士や保護者でつくる「子どもたちにもう一人保育士を！実行委員会」が昨年実施したアンケートで保育施設の職員のうち84%が災害時に子どもの命と安全を守れない」と答えています。配置基準の改善を求める意見書が地方議会からも上がっています。</p> <p>「子どもの権利条例」を持つ幕別町として、子どもたちの安全と発達を保障するため、保育の質の向上に努めることは不可欠の課題だと考えます。保育の現状と、課題について以下の点を伺います。</p> <p>1 保育士の配置基準の引上げを ① 保育内容や安全管理に対する不安や課題など、寄せられている声は。課題をつかみ改善する努力はどのよ</p>

うにされているか。

- ② 公私保育園ともに連携し、質の向上につなげるための取り組みを考えてはどうか。
- ③ 保育士の実配置と、その基準、また、基準改善にどう取り組んできたのか。
- ④ 国の配置基準について、町の評価は。国に基準改善を求めるべきと考えるが、町の考えは。

2 保育士の処遇改善を

- ① 今後の処遇改善の必要性について、町の考えは。
- ② 町独自で処遇改善に取り組むべきと考えるが、町の考えは。

3 待機児童の解消を

- ① 今年度当初の待機児童数は。
- ② 年度途中の入所希望が叶わなかった子どもの数は。
- ③ 来年度の待機児童の見通しは。
- ④ 解消に向けて考えていることは。

(注) 質問の要旨は、具体的に記載すること。